

第 16 回パーソナルファイナンス学会

統一論題

「パーソナルファイナンスと地域創生」

趣 旨

近年のわが国では地域経済の活性化に重点がおかれています。国の政策を受け、地方自治体や地域の金融機関では、雇用の創出対策、消費の喚起を目的とした施策や、新規融資、事業支援への取り組みがなされています。このような中、消費者個人は、どのように行動すべきでしょうか。また個人をとりまく民間機関、支援機関は、営利、非営利を問わず、何ができるでしょうか。

本学会においては、これまで消費者金融に関わる事業のあり方、金融教育、街おこしや震災復興、消費者の支援問題など、パーソナルファイナンスに関わる多くの知見が発表されてきました。また社会の動きとしては、資金の需要と供給を結びつける IT の進展、クラウドファンディングをはじめとしたマイクロファイナンスにおける新たな金融スキームも誕生し、パーソナルファイナンスを取り巻く環境は劇的に変化しつつあります。

地域の活性化が注目される今こそ、パーソナルファイナンスのスキームや、個人の金融リテラシーが地域に貢献できる可能性を、本大会において明らかにしていきたいと思いません。

そのため基調講演として 2 名の方に依頼しました。1 人目は大会開催校が位置する福井県において、個人の投資家と常に身近にある、地場の証券会社の会長です。地域とともに歩んできた道のりを語っていただくとともに、今後のパーソナルファイナンスの可能性にご示唆を頂く予定です。2 人目はニュージーランドの研究者をお呼びしました。ニュージーランドにおける個人の金融リテラシーの現状について説明していただき、日本におけるパーソナルファイナンス研究の参考にできればと考えます。

福井県での開催ということで、遠方から来られる方にも有意義な大会になりますように、地域の特色も活かしつつ大会を運営していこうと思っております。多くの皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

第 16 回全国大会実行委員長 竹本拓治
大会委員長 飯田隆雄